

赤十字おおやま

NO. **02**

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

平成30年7月豪雨災害



人間を救うのは、人間だ。

Our world. Your move.

Japanese Red Cross Society

甚大な被害を受けた皆さまへ お見舞い申し上げます

台風第7号及び前線等に伴う大雨災害により、岡山県においても甚大な被害が出ました。日本赤十字社岡山県支部では7月8日に赤十字救護班の派遣を開始、他府県からの応援を得て7月27日までの間に合計36班300名の赤十字救護班を派遣し、慢性疾患や災害による新たな疾病に対応するための診療活動を行いました。また、病気やけがだけでなく心理的サポートのためのこころのケア活動や酷暑の下で活動する県内外から駆けつけた災害ボランティアの命を守るため、赤十字ボランティアによる熱中症対策などの活動を継続しています。



活動の調整本部が設置された倉敷市保健所に入る救護班



出動前の活動内容確認



背景写真：山陽新聞社提供



避難所の巡回

赤十字ボランティアの活動



被災地に集まる大勢のボランティアを支えるため、
社会福祉協議会スタッフと共に活動



大雨の中、県内各地への救援物資搬送



暑さに負けず義援金への
協力を呼びかけ

皆さまからいただいた活動資金は、
このたびの豪雨災害における活動にも
活用させていただいております。